



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3284 URL <https://www.hoosiers.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 哲也
 問合せ先責任者 (役職名) グループ戦略室長 (氏名) 北川 智哉 (TEL) 03-3287-0704
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,950	△50.0	△347	—	△129	—	△126	—
30年3月期第1四半期	15,911	398.2	2,569	—	2,458	—	1,684	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △162百万円 (—%) 30年3月期第1四半期 1,689百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△2.20	—
30年3月期第1四半期	44.08	42.19

(注) 当社は平成30年1月31日の株主確定日における株主に対しライツ・オファリング(一部コミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て)に基づく新株予約権の無償割当てを行い、当該新株予約権の払込が完了しております。ライツ・オファリングに基づく払込金額は時価よりも低いため、前連結会計年度の期首に当該ライツ・オファリングに基づく払込による株式分割相当部分が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	134,279	41,644	30.9
30年3月期	135,359	42,592	31.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 41,470百万円 30年3月期 42,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	14.00	—	10.00	24.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	12.00	—	13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	38.9	9,160	25.7	8,000	15.3	5,200	13.9	90.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	59,354,275株	30年3月期	59,354,275株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,685,380株	30年3月期	1,561,176株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	57,769,610株	30年3月期1Q	38,210,996株

自己株式数については、当第1四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式410,550株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 売上実績	9
(2) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は324戸、引渡戸数は129戸1棟、当第1四半期連結会計期間末の管理戸数は14,249戸となっております。その結果、当第1四半期連結累計期間における業績として、売上高79億50百万円（前年同四半期比50.0%減）、営業損失3億47百万円（前年同四半期営業利益25億69百万円）、経常損失1億29百万円（前年同四半期経常利益24億58百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億26百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益16億84百万円）を計上いたしました。

不動産開発事業、CCRC事業、戸建・アパート事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(I) 不動産開発事業

当第1四半期連結累計期間におきまして、売上高32億12百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業損失2億36百万円（前年同四半期営業損失10百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオヒルズ西宮北口若山町」「デュオヴェール大森山王」などマンション72戸の引渡により、売上高31億80百万円（前年同四半期比2.8%増）を計上いたしました。

② その他収入

ローン取扱手数料等、売上高32百万円（前年同四半期比40.4%減）を計上いたしました。

(II) CCRC事業

当第1四半期連結累計期間におきまして、売上高13億11百万円（前年同四半期比81.0%減）、営業損失15百万円（前年同四半期営業利益12億66百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオセーヌ千葉ちはら台駅前」などマンション38戸の引渡により、売上高12億91百万円（前年同四半期比81.2%減）を計上いたしました。

② その他収入

デイサービスの運営等により、売上高19百万円（前年同四半期比61.0%減）を計上いたしました。

(III) 戸建・アパート事業

当第1四半期連結累計期間におきまして、売上高10億7百万円（前年同四半期比36.2%減）、営業損失44百万円（前年同四半期営業利益1億21百万円）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオアベニュー武蔵小金井ザ・ワイズ」など戸建住宅14戸、アパート1棟等の引渡により、売上高9億93百万円（前年同四半期比36.3%減）を計上いたしました。

② その他収入

ローン取扱手数料の他、賃貸収入等を合わせまして、売上高13百万円（前年同四半期比31.5%減）を計上いたしました。

(IV) 不動産投資事業

当第1四半期連結累計期間におきまして、売上高7億41百万円（前年同四半期比73.7%減）、営業利益95百万円（前年同四半期比91.8%減）を計上いたしました。

① 不動産売上高

たな卸資産の売却により、売上高1億53百万円（前年同四半期比93.3%減）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高5億33百万円（前年同四半期比57.3%増）を計上いたしました。

③ その他収入

ビジネスホテルの運営等により、売上高55百万円（前年同四半期比73.9%減）を計上いたしました。

(V) 不動産関連サービス事業

当第1四半期連結累計期間におきまして、売上高16億67百万円（前年同四半期比15.1%増）、営業損失47百万円（前年同四半期営業損失10百万円）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヒルズ西宮北口若山町」「デュオヴェール大森山王」等の管理受託を新たに開始し、売上高3億34百万円（前年同四半期比6.4%増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

「宮の森スポーツ倶楽部恵庭校」を新たに開設したことにより35店舗の運営となり、売上高10億66百万円（前年同四半期比15.7%増）を計上いたしました。

③ その他収入

大規模修繕工事の受託を中心に、売上高2億67百万円（前年同四半期比25.8%増）を計上いたしました。

(VI) その他

PFI事業により、売上高10百万円（前年同四半期比69.5%増）、営業利益1百万円（前年同四半期営業損失2百万円）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは66.6%が契約済みとなっております。平成31年3月期引渡予定の分譲総数1,315戸に対して、6月末時点で876戸の契約が進捗しております。

平成31年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	1,315戸	876戸	66.6%
シニア向け分譲マンション	171戸	80戸	46.9%
分譲戸建・その他	197戸	37戸	18.8%

(注)1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。

「分譲戸建・その他」は、戸建、アパート及びリノベーションマンションの戸(棟)数を集計しております。

2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末におきまして、事業用地の仕入れ等により、資産合計が1,342億79百万円（前連結会計年度末比0.8%減）、負債合計が926億34百万円（前連結会計年度末比0.1%減）、純資産合計が416億44百万円（前連結会計年度末比2.2%減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想は、当第1四半期の業績及び販売状況が順調に進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であることから、平成30年5月14日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,493	21,291
売掛金	394	374
商品	39	39
販売用不動産	16,471	17,085
仕掛販売用不動産	53,680	59,364
前払費用	1,919	2,304
その他	4,302	4,182
貸倒引当金	△18	△12
流動資産合計	107,282	104,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,245	9,319
機械装置及び運搬具(純額)	16	15
工具、器具及び備品(純額)	367	362
土地	8,640	8,644
建設仮勘定	2,223	2,682
有形固定資産合計	20,493	21,024
無形固定資産		
のれん	1,514	1,607
その他	178	177
無形固定資産合計	1,692	1,785
投資その他の資産	5,799	6,754
固定資産合計	27,985	29,564
繰延資産	91	83
資産合計	135,359	134,279
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,066	1,815
短期借入金	4,252	6,145
1年内償還予定の社債	342	342
1年内返済予定の長期借入金	19,943	25,862
未払法人税等	1,569	42
前受金	3,442	4,523
賞与引当金	183	140
アフターサービス引当金	115	90
その他	2,978	2,580
流動負債合計	35,893	41,542
固定負債		
社債	855	855
長期借入金	53,845	48,067
繰延税金負債	426	365
退職給付に係る負債	113	113
役員株式給付引当金	73	73
資産除去債務	358	350
その他	1,201	1,267
固定負債合計	56,873	51,091
負債合計	92,767	92,634

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,882	15,882
利益剰余金	27,363	26,604
自己株式	△827	△979
株主資本合計	42,418	41,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	2
為替換算調整勘定	26	△39
その他の包括利益累計額合計	27	△36
新株予約権	0	0
非支配株主持分	145	173
純資産合計	42,592	41,644
負債純資産合計	135,359	134,279

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	15,911	7,950
売上原価	11,327	6,086
売上総利益	4,583	1,863
販売費及び一般管理費	2,013	2,210
営業利益又は営業損失(△)	2,569	△347
営業外収益		
受取利息	21	18
解約金収入	20	18
受取手数料	4	1
為替差益	—	160
収用補償金	—	248
その他	13	36
営業外収益合計	59	484
営業外費用		
支払利息	147	193
支払手数料	14	35
株式交付費償却	—	7
持分法による投資損失	—	9
その他	9	20
営業外費用合計	171	266
経常利益又は経常損失(△)	2,458	△129
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	2,458	△129
法人税、住民税及び事業税	812	28
法人税等調整額	△41	△59
法人税等合計	771	△31
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,686	△98
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	28
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,684	△126

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,686	△98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	1
為替換算調整勘定	—	△67
持分法適用会社に対する持分相当額	—	1
その他の包括利益合計	2	△64
四半期包括利益	1,689	△162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,687	△191
非支配株主に係る四半期包括利益	2	28

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	戸建・ アパート事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	3,148	6,908	1,578	2,822	1,448	5	15,911	—	15,911
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	29	4	57	14	—	105	△105	—
計	3,148	6,937	1,582	2,879	1,462	5	16,016	△105	15,911
セグメント利益又は損失(△)	△10	1,266	121	1,166	△10	△2	2,531	38	2,569

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△0百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益38百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	戸建・ アパート事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	3,212	1,311	1,007	741	1,667	10	7,950	—	7,950
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	49	4	59	44	—	162	△162	—
計	3,216	1,360	1,011	801	1,711	10	8,112	△162	7,950
セグメント利益又は損失(△)	△236	△15	△44	95	△47	1	△248	△98	△347

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 売上実績

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(I) 不動産開発事業			
① 不動産売上高	3,093	3,180	2.8
② その他収入	54	32	△40.4
不動産開発事業合計	3,148	3,212	2.0
(II) CCRC事業			
① 不動産売上高	6,858	1,291	△81.2
② その他収入	49	19	△61.0
CCRC事業合計	6,908	1,311	△81.0
(III) 戸建・アパート事業			
① 不動産売上高	1,558	993	△36.3
② その他収入	20	13	△31.5
戸建・アパート事業合計	1,578	1,007	△36.2
(IV) 不動産投資事業			
① 不動産売上高	2,272	153	△93.3
② 賃貸収入	339	533	57.3
③ その他収入	210	55	△73.9
不動産投資事業合計	2,822	741	△73.7
(V) 不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	313	334	6.4
② スポーツクラブ運営収入	921	1,066	15.7
③ その他収入	212	267	25.8
不動産関連サービス事業合計	1,448	1,667	15.1
(VI) その他	5	10	69.5
合計	15,911	7,950	△50.0

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。

3 不動産開発事業、CCRC事業、戸建・アパート事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

(2) 販売実績

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	412戸 一区画 一棟 16,039 百万円	168戸 一区画 一棟 6,577 百万円 (113.0%)	77戸 一区画 一棟 3,093 百万円 (328.9%)	503戸 一区画 一棟 19,523 百万円 (65.4%)
CCRC事業	193戸 一区画 一棟 7,612 百万円	54戸 一区画 一棟 2,050 百万円 (138.6%)	167戸 一区画 一棟 6,858 百万円 (-%)	80戸 一区画 一棟 2,804 百万円 (52.9%)
戸建・ アパート事業	13戸 1区画 一棟 1,030 百万円	30戸 1区画 2棟 1,666 百万円 (74.7%)	23戸 2区画 一棟 1,558 百万円 (120.5%)	20戸 一区画 2棟 1,138 百万円 (83.3%)
不動産 投資事業	2戸 一区画 一棟 53 百万円	6戸 1区画 1棟 2,245 百万円 (407.8%)	7戸 1区画 1棟 2,272 百万円 (-%)	1戸 一区画 一棟 26 百万円 (5.4%)
合計	620戸 1区画 一棟 24,735 百万円	258戸 2区画 3棟 12,541 百万円 (124.4%)	274戸 3区画 1棟 13,782 百万円 (593.5%)	604戸 一区画 2棟 23,494 百万円 (63.4%)

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	682戸 一区画 一棟 26,922 百万円	236戸 一区画 一棟 9,306 百万円 (141.5%)	72戸 一区画 一棟 3,180 百万円 (102.8%)	846戸 一区画 一棟 33,048 百万円 (169.3%)
CCRC事業	29戸 一区画 一棟 1,034 百万円	64戸 一区画 一棟 2,213 百万円 (107.9%)	38戸 一区画 一棟 1,291 百万円 (18.8%)	55戸 一区画 一棟 1,956 百万円 (69.8%)
戸建・ アパート事業	12戸 一区画 1棟 844 百万円	17戸 一区画 一棟 1,090 百万円 (65.4%)	14戸 一区画 1棟 993 百万円 (63.7%)	15戸 一区画 一棟 941 百万円 (82.7%)
不動産 投資事業	1戸 一区画 一棟 16 百万円	7戸 一区画 一棟 217 百万円 (9.7%)	5戸 一区画 一棟 153 百万円 (6.7%)	3戸 一区画 一棟 81 百万円 (302.1%)
合計	724戸 一区画 1棟 28,818 百万円	324戸 一区画 一棟 12,827 百万円 (102.3%)	129戸 一区画 1棟 5,618 百万円 (40.8%)	919戸 一区画 一棟 36,027 百万円 (153.3%)

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の取扱販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、共同事業比率を考慮した戸数及び取扱高を記載しております。